

アトリエSpace

感染対策ガイドライン

2020年9月15日現在

(9月19日の規制緩和前提)

小屋入り前（劇場打ち合わせ～小屋入り前日）

・検温、体調管理

公演参加者は日々の検温を習慣づけ、体調管理に気を配るようよろしくお願いいたします。体調不良の際は休んでも大丈夫な体制作りを心掛けてください。特に出演者で替えが効かない場合は隠して無理をし、大事にいたる可能性があります。最悪、損害賠償問題（詳しくは「その他の注意事項」の欄にて後述）に発展する場合がありますのでくれぐれも無理はしない・させないようお願いいたします。

・情報の公開

打ち合わせ時に本番中の休憩・換気・ディスタンスに関してご報告ください。上演時間ほどのくらいか、その際換気を伴う休憩が取れるのか、客席と舞台・客席の間の距離はどのくらい取っているかの情報を共有させていただきます。いただいた内容は観劇予定のお客様にも事前に確認していただくため劇場HPにアップします。また、そちらの情報発信ツールでも拡めていただきますようお願いいたします。

追記：当劇場はフリースペースのため決まった客席・固定のディスタンスをこちらから指定することは難しい状況です。相応しい対応をするには客層・希望集客数・上演される芝居の内容・その時の社会情勢等、様々な要因が関わってきます。これらに関しては実際にお客様を呼ばれる団体様が第一に考えるべき内容だと思いますので、いったん利用団体側にご検討いただきたく思います。もちろん事前相談は受け付けておりますので難しい対応となりますが団体様でのご検討よろしくお願いいたします。

・名簿の作成

劇場に出入りする関係者の名簿の作成（お名前・ご住所・連絡先・劇場までの交通手段）をお願いいたします。フォーマットが必要な場合はこちらで準備いたします。個人情報のため最初は提出を求めませんが、万が一感染が起きた場合、速やかにご提出お願いいたします。また、念のため稽古場に出入りしていた関係者の名簿をお作りすることもお勧めいたします。

・チラシ挟み込み

劇場での一斉挟み込みは行いません。預かりチラシがある場合はできれば事前に、劇場で行う場合はなるべく少人数で、束にする作業をしてください。劇場からお願いするチラシがある場合は事前に束にしてお預けいたします。

仕込み中

・土足禁止

土足裏についた菌を舞台に持ち込まないよう、土足禁止とさせていただきます。必ず作業用の上履きをお持ちください。また、衣装の靴が外履きと兼用になっていないことをご確認ください。

*本番にてご来場のお客様は足裏消毒の上、土足でご入場いただきます。詳しくは本番の欄で後述します。

・消毒

手指ならびに使用する手袋、上履き裏を除菌・消毒してください。仕込み開始後もこまめな手洗い・消毒を心掛けてください。特に照明・音響機材を扱うスタッフは細心の注意を払ってください。

・マスクの着用

特別な事情が無い限り、マスクを着用して作業してください。マスク着用で負荷の高い作業（特に脚立での作業）を続けると体調に異変が起こる場合もありますので適度に休憩を取るよう注意してください。

・換気

音響効果を伴う作業以外は搬入口を開けたままにして換気を促します。サウンドチェック・場当たり以降は防音のため空間を密閉することになりますので、1～2時間を目安に換気休憩（10～15分）を必ず取ってください。搬入口の防音壁の取り外し・取り付けに少し時間がかかってしまいます。その点もご容赦ください。

また、楽屋も同様に音が鳴るまではなるべく窓を開けておいてください。

・食事

炊き出しやシェアして食べるもの（ピザなど）は禁止とさせていただきます。お弁当など個々人で食べるもの、ケータリングも個別包装させているものに限ってください。飲み物も共用の大きいペットボトルではなく個々人でご用意ください。また食事中の会話も最小限でお願いいたします（すごく寂しいお願いですが・・・）

・客席準備

本番前に客席準備した後、限られたスタッフで椅子の消毒作業をしてください。この作業以降、制作スタッフ以外の関係者は客席に入らないようにしてください。特に終演後のミーティングの際は気を付けてください。

受付～開場～本番

・お客様名簿の作成

ご来場いただいたお客様の名簿を作成してください（お名前・連絡先）。お連れ様がおられる場合、特に情報取得漏れが起こりやすいです。必ずご来場者様全員の情報を集めてください。受付で全てのお客様の情報を一から集めると煩雑かつ時間がとてもかかるので予約のお客様に関しては事前にお伺いしておくことをお勧めします。

・受付対応

受付場所が決まり次第、簡易パーテーションを設置し、なるべく接触が起こらないようにします。金銭・チケットの受け渡しも極力トレイ上で行っていただきますようお願いいたします。接客に出るスタッフは必ずマスクを着用してください。

・お客様へのお願い

受付にて検温させていただき、**37.5℃以上**の場合はご入場をお断りしてください。体調が優れない方は申し訳ありませんがご来場を控えてくださるようお願いしてください。場内に入る際は手指ならびに土足足裏の消毒にご協力いただいでください。（下足を預かる場所がない、靴袋を使って土足を手元に持つことになるのを避けたい、という二つの理由からこのような対策を取らせていただきます。）

・当日券対応

公表したディスタンス等の条件が保たれている限り、判断はお任せいたします。予約のお客様と同様、検温ならびに名簿作成には協力していただいでください。

・差し入れ

基本的にお断りしてください。（事前に告知しておくことをお勧めします）

・場内での対応

場内スタッフもマスク着用の上、なるべく大声は出さずに誘導してください。また、舞台と客席の境を明確にし、役者が動く範囲をお客様が土足で歩いてしまわないよう注意してください。

・前説

本番前に再度、事前に告知してあった本番中の休憩・換気・ディスタンスに関して説明をお願いいたします。この時点で同意していただけないお客様にはご退席いただく時間を設けてください。（小劇場に慣れていないお客様が実際に来てみて不安になってしまう可能性があります。）

・本番

どうぞご安全に。

終演後

・客出し、面会

両方とも禁止とさせていただきます。終演しましたらディスタンスに気を付けながら速やかにご退出いただくようご協力を促してください。また、表に出たのお客様同士の大声での会話も極力控えていただくよう促してください。

・換気、消毒

お客様が全て退出されたら、搬入口を開けて換気します。制作スタッフにて客席の清掃・消毒をお願いします。出演者その他スタッフは片付けが終わりましたら舞台道具や楽屋備品、それぞれの持ち場の清掃・消毒をお願いいたします。(ステージ毎の作業となりますので余裕を持ったスケジュールを組んでください)

公演終了・バラシ・後日対応

・マスク、換気

仕込み時と同様、マスク着用の上、疲労と体調に注意しながら安全に作業してください。

手指と手袋の消毒も忘れずお願いします。

また換気のため搬入口を開けたままの作業となりますので騒音と大声での会話に極力中地してください。(時間が遅くなる場合は特に)

・後日対応

コロナウイルスの潜伏期間は2週間と言われておりますので、公演終了から2週間は関係者全身体調を注視してください。万が一この期間に感染者が確認された場合は、すみやかに劇場ならび関係者・ご来場者全員に事実関係をまとめて連絡・報告してください。所轄保健所には劇場より連絡します。ご来場のお客様から報告があった場合も同様となります。その後は保健所の指示にしたがって対応を続けていただくこととなります。

その他の注意事項

・清掃、消毒方法について

劇場備品を清掃・消毒する際は劇場スタッフの指示通り行ってください。(場所や器具によって使用する液体や方法が変わります)。勝手な判断での消毒は備品破損に繋がります。その場合は弁償の対象となりますのでご注意ください。

・虚偽報告に関して

都合が悪いことがあっても虚偽の報告は絶対にしないでください。(発熱したのを隠して劇場入りしていた、感染が確認されたのに報告しなかったなど)。個人、団体だけの問題ではなく社会全体の問題に発展しかねません。万が一、虚偽の報告が認められた場合、それに

よって発生した損害の請求を起さざるを得なくなる可能性があります。どれだけ注意しても感染してしまうことはあるだろうし、そのこと自体は不可抗力で仕方のないことだと思います。本番を行えないかもしれないリスクは怖いかと思いますが、その後のことを考えて冷静な判断をしていただきますようよろしくお願いいたします。

・情報の更新、対応の変更

日々変化する情勢の中で、急な対応の変更を求められる可能性があります。こちらも情報を注意深く集め、最新のガイドラインを提供できるように努めてまいります。タイミングでの変更を強いられる場合は何卒ご協力のほどよろしくお願いいたします。